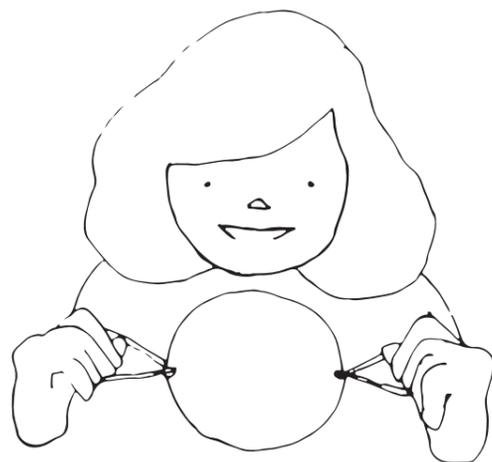


# パタパタ動かす ソーマトロープ

制作時間：50分

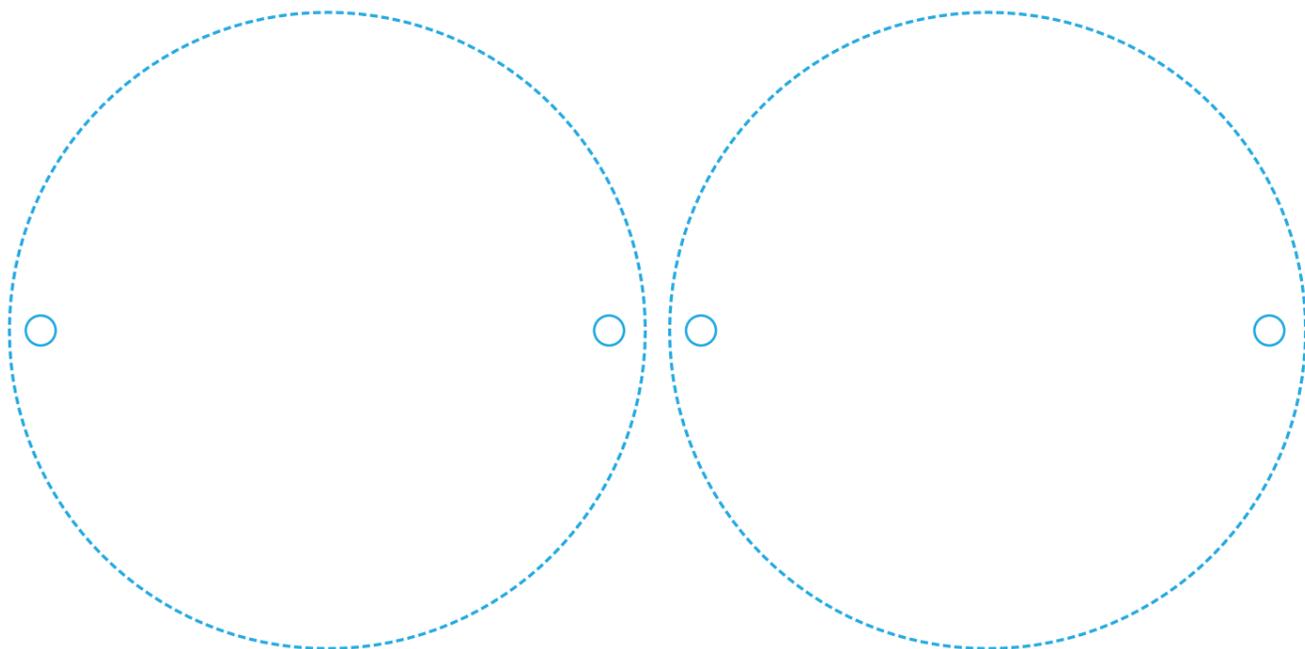
1925年にイギリスの医師ジョン・エアトン・パリス博士によって発明され公開されました。Thaumatrope はギリシア語の thauma(驚き)と tropos(回転)の合成語です。紙の円板の両側につけられた糸(輪ゴム)を指でひっぱると円板が回転し、両面に描かれた2つの絵が重なって1つの絵になって見えます。人が光や絵を見たとき、それが消えた後も、それまで見ていた光や絵が残って見える現象(残像現象)が起こります。その現象を利用した仕組みによる、最も単純なアニメーションです。



## 用意するもの

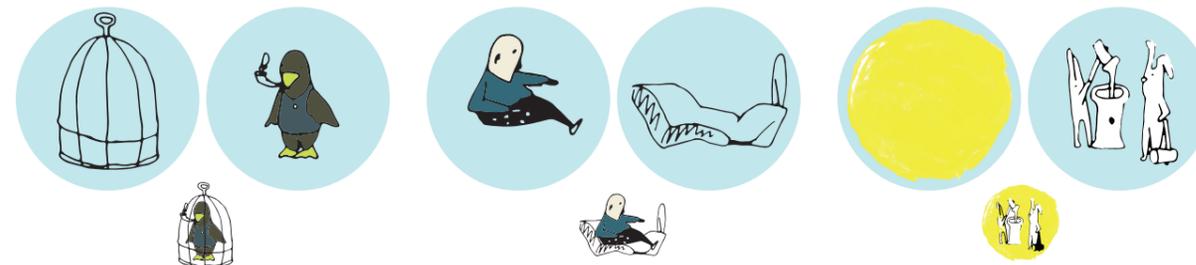
- 厚紙
- はさみ
- のり
- 輪ゴム 2つ
- キリ

## 型紙



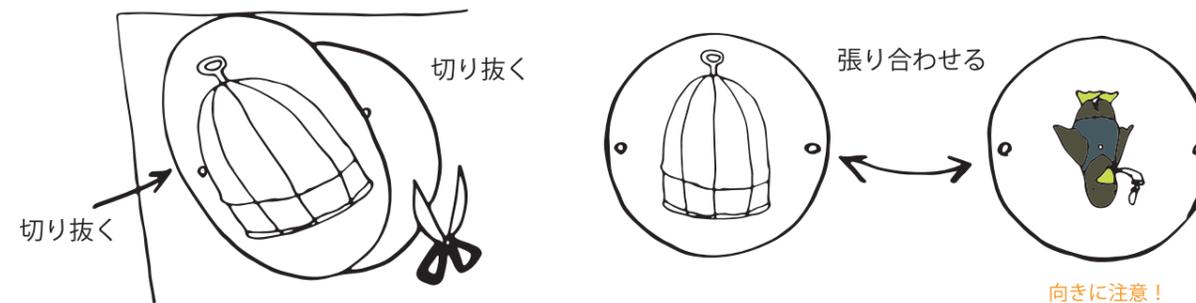
## 作り方

- 1 型紙に絵を2つ描きましょう  
2つの絵が重なると、1つの絵になるような絵を描きましょう  
例) 鳥と鳥かご、 いすと座る人 餅つきウサギと月 ...



両面の絵が重なって見えるように注意しようね!

- 2 型紙を厚紙に貼り、切り抜きます
- 3 表と裏を下図のように貼付けます  
表と裏で上下をさかさにしましょう



- 4 ゴムひもを通します
- 5 完成! 何回か型紙を回した後、  
びよ〜んと引っ張ってあそんでみてね



年 組 番 名前